

オープンプラン 3年生

「大きな数」

～具体物を使って量感を養い

学び合う活動～

子どもが自由につかえる広いスペースをいかして、学校にある「おはじき」と「コピー用紙」をクラス全員で協力して数えました。

はじめは、自分が思うとおりにおはじきやコピー用紙を個々に床の上に並べていましたが、活動が進むにつれて、「数えるために10の塊ずつカップに入れていこう」「1,000のかたまりを作れば数えやすい」などというアイデアが子どもたちからどんどん飛び出してきました。

最終的には、個々の活動を1つに終結させて、ノートに記録しました。

算数科では、オープンスペースをいかして、子どもたちが具体物をつかって自由にのびのびと考える活動、友だちと意見を出し合いながら学び合う活動をしています。

